



デジタルスタンプラリーに挑戦しませんか？ 富士山登山ルート3776



海抜0メートルから富士山頂を目指す、全長42キロメートルの登山ルート「富士山登山ルート3776」。
この夏、スタンプラリーを楽しみながら、先人たちが残した歴史や文化、山麓の豊かな自然にふれてみませんか。

10月31日(土)まで実施

挑戦方法



①アプリをダウンロード

専用のスタンプラリーアプリ「YAMAスタ」をスマートフォンにダウンロードします。「富士山登山ルート3776スタンプラリー」を検索後、「参加する」ボタンを押してください。



▲YAMA STA

②挑戦計画書を作成

挑戦前に「挑戦計画書」を作成しましょう。挑戦計画書の提出や詳しい挑戦方法などは、ルート3776公式ウェブサイトをご確認ください。



▲挑戦計画書の提出

③登山規制をチェック！

ルート3776は、県内に3つある登山道のうち、「富士宮ルート」を使用します。開山期は7月10日～9月10日

です。登山規制があり、入山手続が必要です。ご注意ください。



▲富士山
オフィシャルサイト

④いよいよ挑戦！

8か所に設定されたデジタルスタンプを集めながら、ルート3776を楽しみましょう。実施期間中であれば、連続した日程でなくても挑戦できます。スタンプの獲得場所は、下のQRコードをご覧ください。



▲スタンプ
ラリー

⑤景品を受け取る

達成した際には、名前入りの挑戦達成証や思い出に残る「繋がる缶バッジ」を取得できます(数量限定)。ほかに、様々な特典があります。詳しくは、YAMA STAウェブサイトをご覧ください。



問合せ

交流観光課
☎0545(55)2777 FAX0545(55)2637
✉kouryuuukan kou@div.city.fuji.shizuoka.jp



▲詳しくはこちら

お知らせ

募集

講座・イベント



発見!

となりの活躍市民

問合せ

市民活躍・男女共同参画課 ☎0545-55-2701

私たちの暮らしの身近には、まちをよりよくするために、あらゆる分野で市民活動に携わっている人がいます。このコーナーでは、まちのために活躍している皆さんを紹介いたします。今回紹介するのは、散歩しながら「み拾いをする」コミュニティを立ち上げた森川康平さんです。

健康習慣を取り入れる、きつかけづくり

就職を機に富士市で暮らし始め、仕事以外の人とつながりがほしいと思うようになりました。また、運動する時間の確保が難しかった経験から、自然と体を動かす仕組みをつくれなにかと考えていました。そこで、昨年度参加した「FUJEE未来塾」という市の事業で、散歩をしながら「み拾い」や、交流ができる活動を企画しました。

それが健康と交流を組み合わせた「FUJEE」さんぽです。今年1月から3人で始め、毎月1回のペースで活動が続いています。続けやすいポイントは、「ゆるい」「軽い気持ち」「楽しい」です。気軽に楽しく参加できる雰囲気づくりを心がけ、少しずつ参加する仲間が増えています。企画当初から、活動の拠点が必要だと考えていたため、今年1月に健康カフェをオープン。店内では、飲物を飲みながら交流したり、ウォーキングマシンを利用しながら仕事や読書をしたりすることができます。今後活動を広めて、仲間と交流し、健康づくりと社会貢献を続けていきたいですね。



森川 康平さん

市民活動に関する相談はこちらへ

富士市民活動センター コミュニティ
吉原2-1-020 ラフロス吉原2階
☎0545(57)1221
FAX0545(57)1091



▲詳しくはこちら